

学年通信



最終号

<卒業おめでとう!>

学年通信最終号では、36期担任団の先生方から卒業生へのメッセージを掲載させていただきます。主任・担任・副担任、13人のメッセージです。

卒業おめでとうございます。今まで高校生として草加西高校という所属に守られ、行動の手助けも学校の先生方に導かれていた君たちですが、これからは全て自分で切り開いていくか、家族の手助けしか頼れるものはなくなります。覚悟を決めてください。新しい世界が君たちを待っています。私は主任として、厳しい父親と優しいパパを演じてきました。かわいい息子と娘が巣立つことを嬉しく思います。また、君たちが卒業できるのは、家族のバックアップがあってこそだということを忘れないで下さい。卒業証書を受け取るのは君たちですが、親も今日で卒業です。3年間よく頑張ってくださいました。卒業式の主役は君たちですが、陰の主役は君たちを支えてくれた家族です。

保護者の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

学年主任 伊澤 暁

3年間ありがとうございました。

「過去と他人は変えられない 変えられるのは未来と自分だけである」

学年集会の場で皆さんに伝えた言葉です。この言葉についてもう一步、二歩、考えを深めてみてください。「過去」とは? 「他人」とは? 「変えられない」とは? 「変えられる」とは? 「未来」とは? 「自分」とは?

卒業おめでとうございます。

1組担任 景山 裕喜

卒業おめでとうございます。

これからは世間の風が貴方にまともに当たるとは思いますが、どうか踏ん張って下さいね。たった一度の人生ですから、悔いの無い生き方ができることを祈っています。

1組 副担任 牧 正彦

「卒業」はゴールではありません。新たな道のスタートです。草加西高校の生活の中で各々が見つけ出した自分の道の前方をしっかりと見定め、一步一步着実に前進して下さい。いつでも目標と夢を見失うことなく、1度きりしかない人生をおおいに充実させ楽しんでください。36期の母としてずっとずっとみんなのことを応援しています!

卒業おめでとう

2組 担任 鈴木 陽子

自分自身の高校卒業時を振り返ると、いろいろな思い出が昨日のように思い出せます。が、逆に言うと、昨日のように思えるほどにあっという間に時間が過ぎてきてしまいました。皆さんの人生はまだまだこれからですが、くれぐれも時間を大切に。今を楽しんで。

2組 副担任 本間 龍之輔

不穏な1年間、充実できなかった者には気の毒に思います。

これを差し引くとして、もっといろいろやれることがあったのではないのでしょうか。手を抜いた覚えが無いのでしょうか。

翌年度に元生徒がよく言うセリフ。「先生、高校のとき楽だったよー・・・」。

高校という「ぬるま湯」から上がったその気持ちをどうか忘れないように。

健康に過ごしてもらいたい。

3組 担任 武田 伸

三年生のみなさん ご卒業おめでとうございます!

みなさんはこの三年間をどのように過ごしてきましたか? 昨年二月以降、新型コロナウイルス感染症の影響で思い通りにいかないことも多かったと思います。それでもみなさんは、自分の進路実現に向けて一生懸命頑張っていました。本当に立派です。

残念ながら人生において、自分がこうありたいと願ってもそれがすべて適うわけではありません。どんなに自分が強く願っても周囲の環境がそれを許さないこともあるかもしれません。第二次世界大戦中、『夜と霧』の筆者のヴィクトール・フランクルは、アメリカに亡命する道もありながら、家族とアウシュビッツ収容所に行くことを選択しました。人生における選択は、自分の価値観が問われます。また、彼は収容所の中で、どんな絶望的な状況にあっても、「生きる意味」を見だし、希望を持ち続けた人が生き残るという事実気づきます。思い通りに行かないことがあったらこのエピソードを思い出して、希望を持ち続けてほしいと願っています。光に満ちた幸福な人生になることを心から願っています。

3組 副担任 佐藤 裕子

卒業式の予行を見たあと、3年間顔を合わせた36期が明日でいなくなるのかと徐々に実感がわいてきています。そういえば、私が高校生ときは卒業式の日、「やっと卒業できた！自由だ」という気持ちが大きく、寂しいなんて気持ちはこれっぽっちもありませんでした。しかし、母校とは不思議なもので一生涯、自分の経歴として、ついてきます。社会に出てからも、ふとしたことで当時の出来事をよく思い出します。君たちもこれから先、気が向いたら卒業アルバムをめくって、3年間の出来事を振り返ってみてください。卒業おめでとう。

4組 担任 中山 陽介

それでも人生は続いて行く

春は別れの時である。

出会ってそして別れゆくのは避けられない運命で、失って初めて在ったことの尊さがわかるのかもしれない。

どこかで会っても、マスク姿しか知らないから、すぐには気づかないかもしれないが、それで、この一年を共にしてきたことが消えてなくなるものではない。

新しい時代のコペルニクスよ

余りに重苦しい重力の法則から

この銀河系を解き放て (宮沢賢治)

どんな時代となろうとも、それでも人生は続いて行く。

元気で、そして心満たされる日々となるように、と祈っています。

4組 副担任 三船香苗

できない理由を探し、時代や環境や人のせいにして言い訳をしている人はカッコ悪いし不幸に見える。ピンチでも現状を少しでも良い方に変えようとしている人はキラキラしているし、かっこよく見える。忙しくても幸せそうだ。

プラスのエネルギーを持った人の背中を追おう。そしてプラスのエネルギーを持った人になろう。

みんなの将来に期待しています。

5組 担任 細矢 良太

コロナ禍で活躍の場が奪われて、悔しい思いをした人が多かったと思いますが、できることに精一杯取り組んでいる姿が印象に残っています。クラス単位での授業（家庭科）がなかったので、関わったのはほんの一部の皆さんでした。

3年5組の皆さん、お掃除ありがとう。

家庭部、バレー部の皆さん、それぞれの活動や後輩の指導、お疲れ様でした。

子どもの発達と保育を選択した皆さん、授業楽しかったです。

そして36期の皆さんのこれから始まる生活が楽しく素敵なものになりますように

5組 副担任 千代澤啓子

高校生活3年間、終わってしまうとあっという間だったでしょう？どうでしたか？自分ではよくわからないかもしれませんが、様々な面で大きく成長したはずですよ。最後の年の行事がほとんどなくなってしまったことは本当に残念でしたが、高校で出会った友との縁（私との縁も！？）は一生続くかもしれません。大切にしてください。みなさんには一度きりの人生を、ぜひ良いものにしてもらいたいと心から願っています。良いものと言っても価値観は人それぞれで、何が幸せなのかは人によって異なります。でも、周りの人が苦しんでいる時には、その痛みを想像できる人になってほしい。あなたと出会えてよかったという言葉がたくさんもらえる人になってほしい。誠実に生きていれば、きつとなれます。

6組 担任 上野 友子

卒業おめでとう。

月並みな表現だけど、まあ元気で頑張れよ。人生、なんとかかかえるもんだよ。何事も悩まず、くよくよせず何でもやったらいいよ。世の中、なるようにしかならないんだから、考えるだけ無駄。1度きりの人生さ！

6組 副担任 遠藤 秀人